

大海小CNだより⑤

令和8年1月7日

校長 吉田 武

学校コーディネーター 池田 美雪



←【押し花のカード】いつもお世話になっている皆様へのプレゼントとして、子どもたちが押し花をあしらったカードを作成しました。押し花アートの葛葉タカ先生の素晴らしい押し花のおかげで、心がこもったかわいらしい作品がたくさんできました。



2026年START 今年もよろしくお祈りします。

1年の幸せを願って・◆+★

2年生は生活科で道原さん（長柄町）のご指導で門松を作りました。門松を飾る理由や、縁起ものの材料の意味も教えて頂きました。大海小の新しい年が笑顔あふれるすばらしい一年になりますように・・・



お世話になっているみなさんに感謝を込めて・・・

11/7(金)、大海っ子が日頃お世話になっている方々（防犯パトロール隊、区長さん、各委員さん、ゲストティチャー）に、感謝の気持ちを込めて、「ありがとう集会」を行いました。お世話になっている方々に、メッセージカードやお花、お米、大海味噌を渡し、直接感謝の気持ちをお伝えすることができました。最後に大きな声で「ありがとうの花」を歌いました。



感謝の言葉とともにプレゼント渡し

地域の皆様には、これからも大海小学校の児童のためにご支援、ご協力いただきますよう、よろしくお祈りいたします。



5年生進行役！がんばりました



共に生きる

毎年6年生は総合学習の一環で「共に生きる」というテーマで学習に取り組んでいます。特に児童のおじいちゃんおばあちゃん、さらにその上の世代の方々を理解し、共に生きるために大切なことを様々な形で学んでいます。

取組は10月からスタート、金沢医科大学の中道淳子先生のアドバイスで、まずは児童の身近なおじいちゃん、おばあちゃんにインタビューをしました。この周辺の昔ながらの方言、昔の学校生活などを家の人と話してきました。自分たちが生まれるずっと前からの長い経験があつての今があることを知りました。それを元に劇の準備を進めました。



10/22 中道淳子先生に来ていただき、市の高齢化の現状、加齢による心と身体の変化、高齢者のすていところなどを詳しく学びました。ここは大学生と同じ内容ですよと言われてキリっとした表情で聞いていた6年生でした。

学習のゴールとして、11/28に老人会主催の研修会へ6年生も参加させていただき、老人会の皆さんと交流をしました。初めての試みでしたが、老人会やその他参加者の皆さんのあたたかい眼差しのおかげで挑戦することができました。ご協力頂きました老人会のみなさまありがとうございました。



6年生はこの体験を生かして、2月には社会福祉協議会の協力で「避難所運営ゲーム HUG」に挑戦する予定です。もしも災害が起きたら大海小も避難所になります。様々な方が避難して来る災害時の対応を瞬時に判断しなければなりません。その時、校内を良く知っている自分たちなら何ができるか、様々な事情を抱えた方に寄り添うことができるか、大海っ子のチームワークを駆使して考えたいと思います。